



4月

ガゼンソウ (3月下旬～5月上旬)



ミズバショウ (3月下旬～4月下旬)



カタクリ (3月下旬～4月上旬)



シラネアオイ (4月中旬～5月上旬)

5月



ヤマシャクヤク (5月上旬)



コウホネ (5月上旬～9月中旬)

6月



ノハナショウブ

(6月上旬～7月中旬)

7月

3/21祝
オープン

まずは、春を告げる雪割草に会いに行こう。

雪国植物園

開園期間

3月21日(祝)～11月16日(日)
午前9時～午後5時(期間中無休)

入園料

大人400円、小・中・高校生50円

所在地

宮本町3丁目

●雪割草名品展示会・即売会
3月31日(月)まで

●春の山野草展示・即売会
5月31日(土)まで

問 同園東口管理事務所
☎46・0030



雪割草 (オオミスミソウ) (3月下旬～4月中旬)



リンドウ (10月上旬～11月中旬)

11月



アケボノソウ

(9月下旬～10月上旬)

9月



ミズアオイ

(8月上旬～9月中旬)

8月

自然を生かした約35ヘクタールの里山に約850種類の植物

花ごよみ

春から秋へ、絶え間なく山野草が咲き誇ります

知ってる!? ながおかモノ

vol.07 スイットルのサンドイッチ袋詰め機械 / 古川機工株式会社

「不可能を可能に」と挑み続ける「長岡の発明王」

食品メーカーのニーズに応え、独自に開発した製品を提供し続ける同社。中でも高い評価と注目を集めているのが今回の主役、スイートル技術です。「手作業を自動化したい」という顧客からの依頼で、パン生地や和菓子、ハンバーグなどの柔らかい食材を形を崩さずにくい上げる画期的な技術を実現しました。

また、大きさが手ごろなスイートルも製品化。魔法のようにマヨネーズやケチャップをそのままの形で移動させるインターネット動画は約227万回の再生回数を誇りテレビなどで話題に。これがきっかけで販路は全国へ拡大し、スイートルは同社を代表する技術となりました。

そして、この技術をさらに進化させたサンドイッチの自動袋詰め機械が誕生。サンドイッチは形が崩れやすいため、手作業で袋詰めされていましたが、同社はこの未開拓の分野に挑み、その優れた技術で自動化を実現し不可能を可能にしました。スイートルを付けたロボットアームでサンドイッチをすくい上げて袋に入れスムーズに袋からアームを引き抜く装置を実用化。このほど第1号機を出荷しました。「使う側の立場にたたないといい製品はできない。他社がやらない分野でも『こんな装置はありませんか』という顧客の声に応える技術開発に取り組んでいきます」(社長の古川寛康さん)。発想力と独自の技術を武器にさらなる発展を目指します。

※長岡のものづくり企業の優れた製品・技術を連載で紹介いたします



スイートル部分

発行：長岡市 平成26年3月1日発行
〒940-8501 新潟県長岡市大手通1-4-10 ☎0258・35・1122(代)
「ながおか市政だより」は市役所総合窓口情報ラウンジ(アオーレ長岡東棟1階)、西・東サービスセンター、各支所で発行日から閲覧できます。
編集：広報課 ☎0258・39・2202/FAX0258・39・2272

人口と世帯 (2月1日現在) ※ ()内は前月比
人口/280,709人(-183) 世帯数/103,663世帯(-11)
男/136,922人(-88) 女/143,787人(-95)

<http://www.city.nagaoka.niigata.jp>

VEGETABLE OIL INK 植物油インキを使用しています